

平成 18 年度 北陸のイメージに関する 調査結果報告書

北陸イメージアップ推進会議

2006 年 12 月

平成 18 年度 北陸のイメージに関する調査結果報告書 目次

I. 調査実施概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査課題	1
3. 調査設計	1
4. 標本構成	2
II. 調査結果サマリー	3
1. 調査結果の全体像	3
2. 設問毎のポイント	4
III. 調査結果の詳細	6
1. 北陸に対する印象・イメージ	
Q1 北陸全体に対する印象・イメージの現状	6
Q2 北陸の魅力向上のために望ましいイメージ	10
Q3 「北陸の自然」から連想すること	11
Q4 「北陸の生活」から連想すること	16
Q5 「北陸の文化」から連想すること	19
Q6 「北陸の活力」に対する評価	22
Q7 「北陸の交通機関」に対する評価	24
Q8 「北陸の自然」に対する印象	27
Q9 「北陸の歴史・文化」に対する印象	30
Q10 「北陸の都市環境」に対する印象	32
Q11 「北陸の国際化」に対する印象	36
Q12 北陸 3 県に対する印象・イメージの現状	39
Q13 「観光地」としての北陸の評価	44
Q14 北陸に関する情報の入手経路	47
2. 北陸への来訪・居留意向	
Q15 北陸への来訪・居住経験	50
Q16-18 北陸 3 県への来訪意向とその理由	52
Q19-20 北陸 3 県への居留意向とその理由	57
3. 北陸の各種資源の認知度および訪問・購買等意向	
Q21-22 福井県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向	66
Q23-24 石川県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向	71
Q25-26 富山県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向	77
4. 国内他地域とのイメージ等の比較	
Q27-29 観光を目的とした来訪経験の状況	83
Q30-31 観光を目的とした来訪意向の状況	84
Q32-33 北陸以外の地域への来訪意向	85
Q34 各地域のイメージ比較	86
Q35 北陸のイメージ合致度	87
Q36-37 観光地としての北陸地域の強み／弱み	88
Q38-39 地域別居留意向とその理由	90
IV 調査票（別紙）	

I 調査概要

1. 調査目的

北陸圏（富山県、石川県、福井県）各県のイメージアップ事業をより効果的なものにするため、北陸に対する印象・イメージの現状と課題を把握するとともに、他地域との比較分析も行う。

2. 調査課題

- ◇ 北陸に対する印象・イメージの現状と課題
- ◇ 北陸3県の持つ各種資源に対する認知度および評価
- ◇ これらの他地域との比較

3. 調査設計

- 対象者およびサンプル数： 京浜地区、東海地区、京阪神地区在住の男女個人（15~60歳代以上）

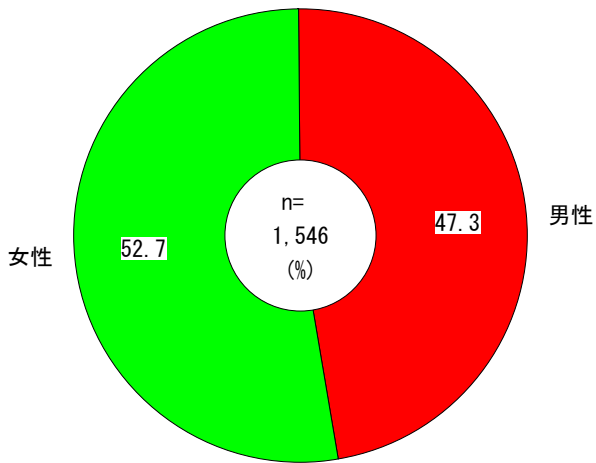
地区	発送数	回収数	有効回収率
京浜地区（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）		856	
東海地区（愛知県、三重県）		248	
京阪神地区（京都府、大阪府、兵庫県）		442	
合計	3,423	1,546	45.8%

* 2004年調査から、対象地域に東海地区および京阪神地区を加えたため、時系列比較は参考数値として捉えておく必要がある。

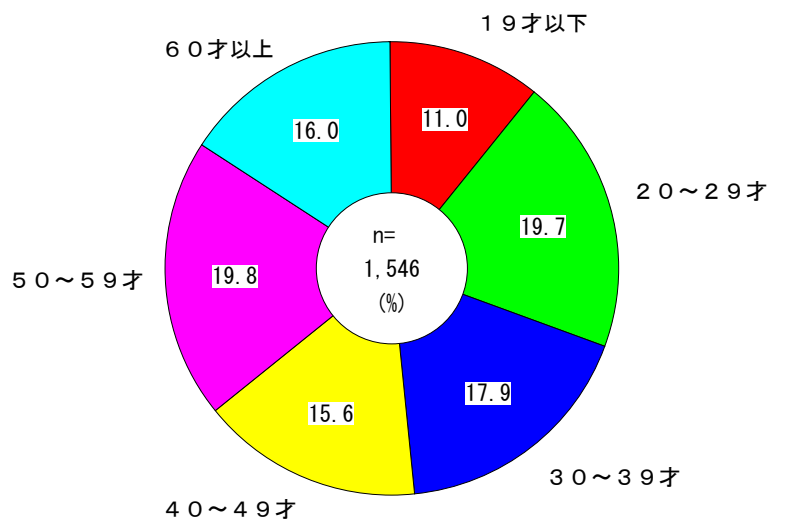
- 調査方法： インターネット調査（1986年8月調査は郵送法、1993年6月調査は調査員による訪問面接法を採用していたため、結果の時系列比較においては、この点に留意しておく必要がある。）
- 調査実施時期： 2006年7月14日（金）～18日（火）
- 調査実施機関： 株式会社 インテージ

4. 標本構成

【Q26 性別】



【Q27 年齢】



【Q28 職業】

